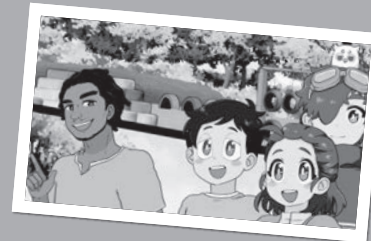




「サステン」SDGs 未来へ続くかけ橋

第11話 都市に集まる人たち



11 住み続けられるまちづくりを



住み続けられるまちづくりを

世界では、都市住民の4人に1人*1がスラム街で生活をしていると言われ、貧困や格差が拡大しています。また世界人口の半分である40億人*1が都市の中で生活をし、2040年には60億人にまで増えると考えられ、早急な問題解決が求められています。*1 2020年時点 *2 2015年時点

SDGsクイズ 01

答え 1

物語に登場したアルはタイヤで公園を作り、街のイメージを変えようとしていました。公園には元々何があったでしょうか？

- ① 大量のゴミ
- ② 勉強会を開く教室
- ③ たくさんの自動販売機

SDGsクイズ 02

答え 2

アルは昔の公園から、あるものが出ていたと言っていました。それはどんな物だったでしょうか？

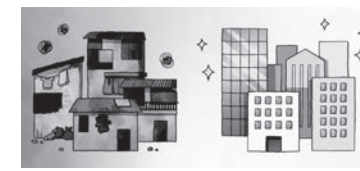


- ① 食べ物ゴミから生まれた新しい植物
- ② 深刻な健康被害が出る有毒なガス
- ③ 飲み水として使える水

SDGsクイズ 03

答え 2

スラム街は都市の近くにできると言われています。その理由として考えられるものは次のうちどれでしょうか？



- ① 街の人を狙って悪い人たちが集まるから
- ② 仕事の数以上に急激に人が増えるため
- ③ 最初はどの街もスラム街からできるため

SDGsクイズ 04

答え 3

世界の都市ゴミは年間で推定20億トン、2050年までには34億トンになると言われていますが、このままではどうなるのでしょうか？

- 1 清掃会社が大儲けする
- 2 このままでも問題はない
- 3 ゴミの処理が追いつかなくなる

SDGsクイズ 05

答え 1

都市部に人が集中することで起きる問題とは、次のうちどれでしょうか？



- 1 災害時に国のダメージが大きくなりすぎる
- 2 特に問題は起こらない
- 3 地方が豊かになる

SDGsクイズ 06

答え 3

誰にとっても使いやすく、分かりやすいモノづくりや街づくりのことをユニバーサルデザインと言います。次のうちユニバーサルデザインに含まれないものはどれでしょうか？

- 1 階段の手すり
- 2 多目的トイレ
- 3 じゃりみちの歩道

「住み続けられるまちづくりを」について、人々が満足できる生活をするために必要なことを思いつくり書いてみよう！また、あなたができそうなことも書いてみよう！

都市部から人口をバランスよく分散する社会にすることで、大きな災害が

起きた時のダメージを軽くしたり、地方の地域活性につなげることが必要。

自分ができること:ゴミをなるべく出さないようにしたり、ゴミの分別をすること。



ココとシラバスのヒント!

どんな問題があったのかをもう一度思い出してみると、生活の中で自分が変えられる行動があるよ！
かんがえてみて!



SDGsが学べる教育アニメ
「サステン」公式サイト

<https://linkwith-sdgs.com/sustainable-change/>

サステン
公式
Youtube



つながる、ひろがるSDGs
Link with SDGs